

気軽にお散歩 (沖縄県・那覇)

沖縄本島南部に位置する那覇市——かつては琉球王国の都が置かれた。那覇市内を走るモノレール「ゆいレール」。このゆいレールは、鉄道のない沖縄で地元の人や観光客の足として活躍している。乗っていると、各駅に着く前に沖縄民謡をアレンジしたメロディーが流れ、沖縄気分が盛り上がる。ゆいレール牧志駅で降り、国際通りを歩く。土産店や飲食店が並ぶ国際通りを 15 分ほど歩き、市場に入る。

牧志公設市場は昭和 26 (1 9 5 1) 年に開設され、60 年以上もの間、那覇市民の台所として親しまれてきた。通路の両脇には青や赤の魚や、豚の顔が陳列され、ついきよろきよろしてしまう。他にも海ぶどうや島らっきょうなど、沖縄ならではの食材が豊富。せっかくだからと思い、果物店でパイナップルを物色する。店主が出してくれた試食を食べると、予想以上の甘みに思わず声が出る。迷うことなく購入し、自宅に送ってもらうことに。

個性あふれる建造物や食文化が迎えてくれる沖縄。那覇以外にも水族館がある本島北部や、沖縄ならではの自然があふれる離島も数多いので、チャンスがあれば訪れてほしい。

「海員だより」